

カテゴリーを見直し

No.22

2017

より手にとりやすく!



すっきりとわかりやすくなった陳列



吊るすディスプレイで楽しさも演出

売上2割UP!

### 地元客に愛される 鹿児島再発見の店に

鹿児島市商工会が運営するアンテナショップが閉店。惜しむ声を受けた武田清孝さんが、指導員としての職を辞し、昨年リニューアルオープンさせたのが「天文館まちの駅 ゆめりあ」です。

店内には、武田さんが県内各地を走り回って探し出した菓子・調味料・雑貨・農作物を取り扱い。「地元の人、特に天文

## 無料の経営相談所 鹿児島 よろず 支援拠点 NEWS

館の人に利用してほしい」と、日用食材を充実させています。野菜の需要が増えてきたことから、**よろず支援拠点**持ちかけたのは、**什器の追加購入や売り場作り**の相談でした。

「**コーデイナー**は、**什器の追加は動線を悪くすることから、増やさず、ゾーニングと陳列法を変えることで対応すること**を提案。

買いやすさをアップするため、まずは、産地ごとに陳列されていた商品、調味

料や菓子など、**商品カテゴリー**で分けて**ゾーニング**。最も売れやすい場所に好みの分かれる工芸品が置かれていたが、そこには売れ筋商品を。工芸品は、記憶に残りやすいレジ横に移動させました。

**商品の取りづらさが気になった壁面棚は、棚板の位置を変更**。その結果、棚を一段追加でき、ゆとりを持ったディスプレイが可能に。壁面にあったパンは中央にワゴンを置き、弁当など日用食材と連動させて陳列。おいしそうに見えることか



武田清孝店長

鹿児島島の美味しいものを集めています!

ら、仕入れ回数を増やす売れ行きです。店舗改善を施したことで、お客様が以前にも増して、**ゆつくりと買い物を楽しむ様子**が見受けられるように。店の売上は**前年比2割増**となっています。

「県内にはまだまだ知らない地域逸品があります。中には作り手が高齢で作り続けるのが難しいものも。これからどんどんご紹介していきたい」と笑顔の武田さん。店を訪ねるだけで、鹿児島再発見の旅ができるかもしれませんよ。



自家用で買いやすいよう箱菓子もバラ販売



暖簾の先には、季節商品や目玉商品を配置

### 天文館まちの駅 ゆめりあ

鹿児島市東千石町8-24  
tel.099・226・8603

(公財)かごしま産業支援センター



鹿児島県よろず支援拠点

CC:加藤剛/SCC:山之江清子/C:向江隆行・森史憲・堂免正志・小平田貴子・鎌田香・松田貴志・新地美沙・武田清孝

tel.099・219・3740 ✉ yorozu@kric.or.jp

鹿児島市名山町9番1号(産業会館1階)/FAX.099・223・7117/営業時間 平日8:30~午後5:15

